

みやにつうしん 宮二通信

2005/9/30

第13号

農業水利施設を長持させるために

時代と共にモノに対する考え方は変わってきました。戦後、モノがなかった時代、モノがないのだからあるモノを大切に使いました。高度成長時代、大量生産そして大量消費がもてはやされる時代でした。オイルショック、また、モノがなくなってモノの大切さを少し反省しました。その後のバブルの時代、見せかけだったのでしょうが、少し余裕があって高価なモノをどんどん作りました。このころからでしょうか、限りある資源を有効に活用しようというリサイクルの時代もやってきました。そして現在、限られた資源、リサイクル、環境に優しく、そして世の中ある程度モノが揃った、それに加えて財布の中身も寂しくなってきたという事情もあって、最近では、新しいモノが本当に必要なのかということ真剣に考えるようになってきました。

さて、農業用水路、ため池、頭首工〔堰〕、ダムなどの身近な農業水利施設も、最近では壊れてしまったからといってその部分を単に修理したり、造り替えたりするのではなく、積極的にあらかじめ壊れそうなところを見つけて修理したり、この際造り替えようという予防保全の手法がとられるようになってきました。

完全に壊れる前の適切な時期にあらかじめ修理したり造り替えたりする予防保全の手法をとることにより、一定の長い期間を考えた場合、その施設が安全に十分にその役割を果たしていくために必要となる経費（ライフサイクルコスト）が少なくて済むようになります。

宮川用水第二期事業を含め全国で実施しているこれら農業水利施設を対象とした営事業の7割以上が、昔造った施設を修理したり造り替えたりする事業となっており、長寿命化を図るために、何時どのような工事を行えばもっとも経済的なのかを十分検討して事業が実施されています。

8月1日付けで所長に着任いたしました。よろしくお願いいたします。



所長 米川公一

宮川用水第二期土地改良事業変更計画の法手続完了

国営宮川用水第二期土地改良事業の変更計画が平成17年9月30日付けで確定しました。ご理解ご協力を頂きました関係者の皆様には厚く御礼申し上げます。

変更計画の概要については下記のとおりであります。

受益面積の変更

4,904ha 4,681ha (223ha減)

主要工事計画の変更

施設名	現計画	変更計画	備考
斎宮調整池	250万m ³	200万m ³	
導水路関係	増設	既設導水路内面改修	
用水路	23.8km (0.4km)	23.8km (0.5km)	()は支線水路の延長で内数

事業費の変更

31,400百万円 49,400百万円 (18,000百万円増)

工事期間の変更

平成19年度完了 平成22年度完了 (3年間延長)

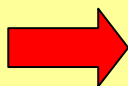
事業により改善される主な内容

『農業用水の安定的な確保』

現況約20万m³の斎宮池と惣田池を統合拡張し、貯水量200万m³の調整池を造成することにより、植付時期等の水需要ピーク時に安定的な水供給を行うことができます。



【現況の斎宮池と惣田池】



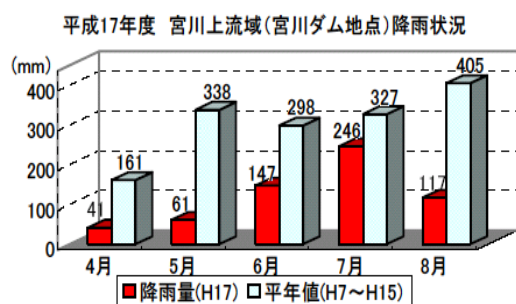
【斎宮調整池完成予想図】

今後も引き続き、環境との調和や多面的機能の発揮に配慮し、コスト縮減に努め、早期の事業効果発現に向け効率的に事業の推進に努めて参ります。

平成17年度宮川流域の渇水について(最終回)

宮川流域(宮川ダム雨量観測地点)における今年4月~6月の降雨量は平年の44%程度と少なく、6月2日には宮川ダムの貯水率が14.3%まで低下する等、本年度は例年のない渇水年となりました。

こうした状況の中、計7回にわたる宮川渇水調整協議会が開催され、農業用水45%、伊勢市上水道10%の節水率をはじめ、宮川ダムの発電用貯水量の一部を農業用水へ補給する等の渇水調整がおこなわれました。こうした協議会による連絡調整と各方面からの努力により、宮川ダムの貯水率が50%を超えてきたことから、8月23日の第7回渇水協議会において節水解除が決定され、同時に協議会も解散されました。



宮川ダム 2005.5.8



水田の地割れ状況 2005.5.12

宮川用水土地改良区でも、本年度は当初からある程度の渇水を予測して受益農家の方々に節水を呼びかけ、また幹線水路の隔日通水や仮設ポンプによる用水の反復利用等を実施してきました。こうした状況の下、関係各方面の方々によるご協力のお陰で、稲は例年のように稔り、8月初旬より無事に収穫時期を迎えることができました。

今年収穫する米の作況指数は、「三重県 100(9/15日時点)」となっています(農水省 HP より)。

現在、国営宮川用水第二期事業では、本年度のような渇水時にも安定した用水供給が可能となるよう、貯水量200万m³の斎宮調整池の造成を行うため、用地確保を進めております。今後とも限りある水資源が有効に活用されるよう事業を推進していきたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。



収穫状況 2005.8.17

花物語



【デンマークカクタス】

シャコバサボテンの品種改良が盛んなデンマークから輸入された経緯でシャコバサボテンをデンマークカクタスと呼びます。葉や茎はなく、茎節というものが連なって生長します。

言葉で綴る伊勢の旅（第4回）

秋も深まり、昼夜の気温差から体調を崩しやすい季節を迎えましたが、風邪などひかれていますか？。

今回は、「だんない」を取り上げてみたいと思います。

伊勢地方では、年配の方に限らず幅広い年齢の方からこの言葉を聞くことができます。意味は、かまわない、問題ないということですが、時には「だんないだんない」と重ねて使う場合もあります。

地元の方とお話をする中で、「構わない」と返事をされるよりも「だんない」と言われると、距離が縮まったように感じられ、少しだけうれしくなります。

「だんない」

使った例を飲食店での場合で聞いてみましょう。

客) てこね寿司と伊勢うどんもらえるかな。

店) おおきんな。てこね寿司やけど少し時間もろていいかな。

客) だんないよ。

といった具合です。

最近では、自分を含め少しの事でもいらいらする方が増えてきたように思います。多少のことには「だんないだんない」といえるよう、気持ちにゆとりを持ちたいものです。

工事案内

17年度実施予定の併設水路工事（多気町土羽区～玉城町上田辺）に伴う冬期用水の仮返し水路工事を実施しております。10月からは随時宮川用水本体の改修工事を行います。

来年3月までの工事期間中は何かとご不便をお掛けしますが、ご協力の程お願いいたします。

併設水路工事の請負業者が下記のとおり決定致しました。

その6工事...森・北村JV

その7工事...中井・山野JV

その8工事...株丸宗土建

その9工事...株永井組

仮返し水路工事...磯部工業株

の5社です。



仮返し水路設置状況

編集・発行：東海農政局宮川用水第二期農業水利事業所

〒516-0802 三重県度会郡御園村大字新開 892

0596(31)0555 FAX 0596(31)0510

東海農政局宮川用水第二期農業水利事業所玉城支所

〒519-0414 三重県度会郡玉城町佐田 1769

0596(58)8787 FAX 0596(58)8810

ホームページアドレス

<http://www.tokai.maff.go.jp/nougyou/seibi/kensetu/miyagawa/miyagawa.htm>